

三色ゆらぎくじ の復活 2009年秋

ゆらぎシークレット誕生の時は抽選くじはゆらぎシークレットの名前を持ち抽選機の中をまるで花吹雪のように舞っていた。平成6年の時でした。それから時がたち今抽選機の中には三角に折った真っ赤な抽選くじが廻っています。



バブルの時は抽選機に入れる抽選くじの数がすごく多くて今の状態になってしまいました。



今は抽選くじが少量のイベントが多くなってきました。今こそ創業時の抽選くじがゆらぎシークレットの本体の中です。金額は少し高くなり楽しい幸せなひと時になります。ちなみに三色ゆらぎ見ると底がT字型のようになっています。言うなっどんどん進化して行きます。



をまるで花吹雪のように舞う時ですが、一生懸命努力をして、ように協力をしていきたいと思いくじの形は三角形ですが横からなっていて空気の抵抗を受けやれば3Dの抽選くじです。今後もよろしくご指導の程お願い致します。

ゆらぎ工房竜田工場 松居



三色ゆらぎくじ100枚立てると三角形横から見ると逆T字型です。



抽選機の中の三色ゆらぎくじ100枚はこれだけ。少ないですが、



抽選機のスイッチを入るとくじ100枚でも花吹雪の様に舞います。



抽選機の底から見ても花吹雪の様に舞います。



ゆらぎシークレット
YS-700